

令和7年3月6日

令和8年度 京都府立海洋高等学校研修旅行 仕様書

京都府立海洋高等学校

1 令和8年度 研修旅行について

- (1) 日 程 令和8年10月28日(水)～10月30日(金) 2泊3日
- (2) 行き先 京都府北部・北近畿地域を中心とし、宿泊地を北部としながら研修の趣旨に見合う場所であれば、この限りではない。
- (3) 参加者 合計92名(すくなくなる場合には確定次第連絡します)
 - ア 生徒 85名(3クラス)
 - 海洋科学科 17名
 - 海洋工学科 34名(航海船舶コース 17名、海洋技術コース 17名)
 - 海洋資源科 34名(栽培環境コース 17名、食品経済コース 17名)
 - イ 引 率 7名
 - 管理職(1)、学年部長(1)、担任(3)、生徒指導部(2)
- (4) 交通手段 往路、復路ともバス
- (5) 費 用 体験オプション等の費用を含まず、本校が予定している価格内であること(公表しません)。
- (6) 健康・安全面の配慮
 - ア 現地医療機関との連携(受入体制)
 - イ 看護師の同行と費用等(想定される事態に対応した保険加入等)
 - ウ 感染症対策、救急・緊急対応
- (7) 荒天等の対応
体験学習の荒天時メニューの明確化等
- (8) 趣旨・条件等
 - ア 〔趣旨〕本校は京都市内及び他府県からの入学者が多く、京都府北部及び北近畿地域の魅力や地域産業等の理解が乏しい傾向がある。また、中丹丹後地域からの入学者についても同様の傾向が窺える。そのためこの取組を通して京都府北部・北近畿地域の魅力の発見を含めた地域理解に繋がる内容をお願いいたします。また、水産・海洋を学ぶ海洋高校らしい体験的取組や地域貢献に繋がる内容についてもお願いいたします。
 - イ 1日目昼食(弁当等)を含むこと。
 - ウ 引率者費用のうち、1泊2食の宿泊費用は、1人当たり9,800円以内とすること。
 - エ 引率者費用は、旅行後、4ヶ月以内に支払う。
 - オ この時期の天候・気温等に配慮すること。
 - カ 費用積立方法と精算方法
積み立ては、保護者と旅行会社において行うこと。
精算においても同様とすること。
(学校において徴収や精算を行わないので、その経費も見込むこと。)

2 (参考) 令和7年度 研修旅行について

- (1) 日 程 令和7年10月29日(水)～10月31日(金) 2泊3日
- (2) 行き先 京都府北部・北近畿地域(左記地域で宿泊し兵庫県北部での活動を含む)
- (3) 参加者 合計79名(生徒 72名・教員 7名)※添乗、看護師含まず
- (4) 交通手段 往路・復路とも大型バス